町報こうふ

1991 **5**_A

発行: 江府町役場

〒689-44 鳥取県日野郡江府町大字江尾475 ☎0859 (75) 2211 FAX 0859 (75) 2389

編集:総務課

印刷: 富士印刷



きまりをまもってこうつうあんぜん

~子供の国保育園で交通安全講習会~

まちのうごき

(平成3年4月末)

前月比

世帯数 1,211 (±0)

人 口 4,653人(+2)

(男) 2,245人(+2)

(女) 2,408人(±0)

平成3年度一般会計予算

4.600万円

2億3,600万円の増加

平成3年度の町づくりの指針となる一般会計予算、 11特別会計予算及び2事業会計予算が、3月町議会 定例会で原案どおり可決され、成立しました。

一般会計予算は、平成2年度に比べ2億3千6百 万円(前年対比9・8分)増の積極予算となってい ます。

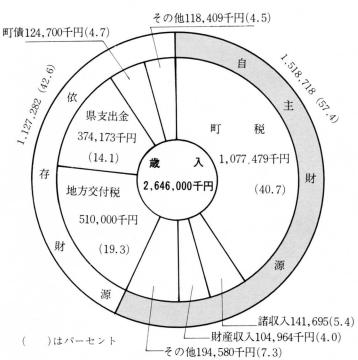
以下、3月議会で福田町長の述べた新年度予算案 の提案理由をまとめたものです。

が

国の経済的豊かさにふさわ

生活の豊かさの実現を求

ます。また国民のニーズはわ は一層進展するものと思わ 題が生れ、今後これらの動 国際化といった新たな地域 社会情勢は高齢化、



を注ぎ、 計画を進めて参りたいと存じ よう、公債残高の累増にも意 に念頭におきながら町行財政 後世に多大な負担を残さない めに、財政の弾力的な対応と、 会の将来にわたり耐え抜くた このように変動する地域

き 課

> が急がれています。 生活基盤と快適な環境の整 との格差是正のためにも生産 情勢は益 7 いる反面、 々厳しくなり都 農村をとりま

ぼうし、

生活態様も広域化、

さら

おける地域社会が大きく変 成に当たりましては、

平成三年度の本町予算の

最近

に、二十一世紀を間近に控え 高度化して参りました。

情報化、

健全な財政体質を常

率化と経費の節減合理 いたしております。 本年も引続き財政の 生化を推 簡 素効

固定資産税

意念、只罗三千四

た、吴宝万罕円

民

町

税

10億卡。超方斗円

訳 税

(内中電償却

億六、六三万季円

すとともに、長期的展望に立 運営を基本とし、 な配分に徹し、 進し、限られた財源の重点的 に即応して行政の役割を見直 節度ある財政 時代の要請

> 特別土地保有税 たばこ税 軽自動車税

三方字円

、蓋芳丰円 克 万 辛 円

二、地方譲与税

訳

のの、 となり、 な課題となって参りました。 固定資産税が年々大幅な減 引き続き俣野川発電 ての経過措置は適用 まず、 歳入につきましては義務的 一段と財源確保が緊急 加えて過疎団体とし 歳入につきましては 別所に係 されるも

経費、 費の補助事業等極力掘り起こ 採択見通しのもとに計 継続事業並びに国、県

歳入について

の努力をいたす決意でありま として地域活性化にむけ一層 心の通い合う町政を基本姿勢 位の公正で誠実、開かれた、 自治の原則であります住民本

積極的に取り組みたく、 の発展と住民福祉の充実等に 見直しを図り、 助金及び負担金等の徹底した 順位の厳しい選択も行いまし 各種施策についても優先 般行政経費の抑制、 引き続き町政 地方 補

> 地方道路譲与税 自動車重量譲与税 消費譲与税 利子割交付金一、三方三十円 自動車取得税交付金 一、000万円 六00万円

国有提供施設等所在 市町村助成交付金 **零**字中

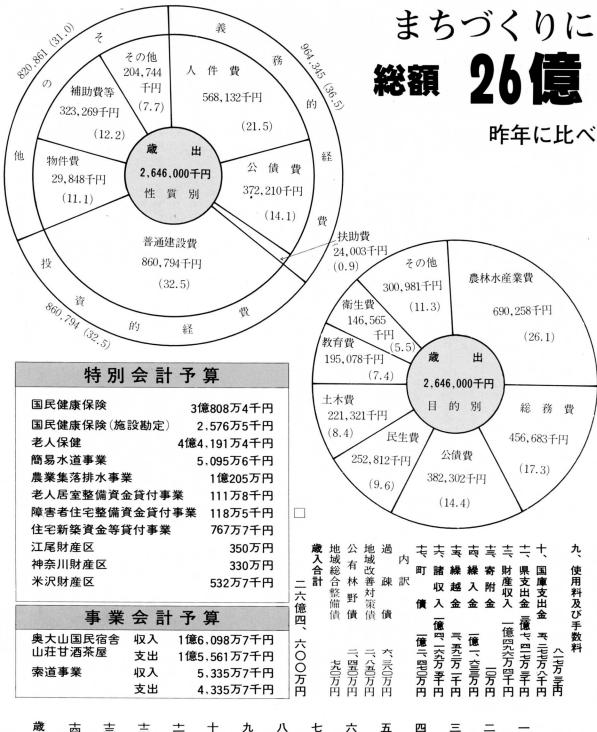
五

分担金及び負担金 交通安全対策特別交付金 地方交付税 億一、000万円 三四季 卒円

t 六 六百万円、 予算として総額二十六億四千 以上、 平成三年度一般会計 前年比九 · 八%伸

びの積極予算を編成いたしま

歳出につい



÷ + 五 四 三 二 迲 丰 丰 九 八 t 六 六億九、 出 予 諸 公 災 民四総 教 消 土 商 労 衛 議 農林水産 億九、育 二六億四、六〇〇万円 害 五 復 木 I 生 計 三〇九万八千円 六五六万五千円 旧 七三九万七千円 二三〇万二千円 五〇七万八千円 〇三九万九千円 〇二五万八千円 六五〇万五千円 一三二万一千円 一三六万五千円 六万七千円 〇五万円

統計調查費

五. 一

六万九千円

四二万円

いたしております。

選

戸

籍住民基本台帳費

五三二万五千円

六一二万六千円

徴

税

三億九、 費

九〇九万円

総務管理

内

議会費

7,236万5千円

の迅 委託費を計上いたしました。 クテーション(書取り)速記 特に本年度 速正確を期するためディ から議事録整

* 般管理費

四八万六千円

查委員

Ŧi.

五万三千円

ます。 えるべく、 自覚を高め、 参加し全体の奉仕者としての 遇並びに自治研修等積極的に る職員の資質向上を図り、接 活性化であり、この行政を司 層努力して参りたいと存じ の活性化は先ず行政の 行政の推進により 町民の付託に応

をいたしております。 いてさきの西部地区特別職報 等の報酬及び給料の改訂につ | 衡性を考慮して引上げ改訂 近隣町村の改訂状況とその [審議会の答申をうけ県下及 又本年は議会の議員並びに 非常勤の特別職、 区長

総務費

4億5,668万2千円

※姉妹町交流事業費 三九一万八千円

と存じます。 済の発展に努力して参りたい 続き両町の交流を促進し、 ニス等今後におきましても引 臨海学校を始め、 いたしましたが、児童による 内教育費 妹町盟約後十余年が経過 九六万三千円 スキー、テ 経

文書広報費 七四七万八千円

情報の正しい通報と連絡に努 災行政無線を最大限に活用し ビ よりきめこまやかな住民サー 0 スの徹底と開かれた町政を 知る権利の保証に応え、防 公報等による周知を図り 政の知らせる義務と町民

▲防災行政無線で適確な情報を提供

交通安全対策費 二一二万二千円

※江尾駅対策費

四一三万二千円

※情報処理費 三九九万二千円

※ 同 万全を期し、窓口サービスの 財政面においての事務処理に

あります。 向上に鋭意努力いたすもので 四三三万九千円

整備、 業を進めて参ります。 理化を図るため、 りますが、引続き生活環境の 行され、本年限りで失効とな 政上の特別措置に関する法律」 が五年間の時限立法として施 1対策特別事業に係る国の財昭和六十二年四月「地域改 農林業の近代化及び合 基盤整備事

努力をして参りたいと存じま 差別の解消に全力を傾注し、 図りながら、基本的 定に意をそそぎたく存じます。 基本法制定」に向け、 正念場にきました「部落解放 重する心を深め、一日も早い 化に努め、 を中心とした各支部組織の強 成に努め、 の促進と安定、 又、 更に諸施設等の整備、 町同和教育推進協議会 同和教育の徹底を 地域住民の生活安 地場産業の育等の整備、雇用 八権を尊 一層の

イン化による住民情報を始 情報センターとのオン 選挙、 町税及び予算等

消防費 〇三九万九千円

内 t

常備 淵) 別) 九三三万九千円

消

防

施

設

費

消防施設の整備と点検に努め二、三八六千円を始め、町内四部広域消防業務負担金五 保全に万全を期し、これが施 く存じております。 について事業申請をいたした 設整備として防火水槽二ケ所 はかり町民の生命及び財産の 防団員の訓練と意識の高揚を して生活できるよう一段と消 るとともに、 地域住民が安心 万八千円

* 企画

六一五万八千円

的に取り組む考えでおります。 拡大等後継者対策につき積極 ら出生率の向上、 対 ターであります。 勢調査の速報におきましても 人口は市町村活力のバロメー 人口の減少が続いております。 これの企業誘致対策であり 策として、花嫁、結婚対策か 成 企業からの照会もあ 実施された国 これが防止 就業機会の

いります。

す俣野川水質汚濁対策につき

り、

一の自然が与える

質共にすでに試験検定済であ

の源水のすばらしさは、

更に昨年来実施しておりま

が急がれております。 ながら早期実現にむけて努力 用地確保が先決であり、 関係者のご協力をいただき のその受皿として 地

平団地凍結に伴う、これにか た広域的な産業観光振興を通 振興協議会による県境をこえ 見た念願の蒜山、奥大山地域 保が急務と存じております。 わる適地選定とともに用地確 地域活性化に結びつけて参 住宅計画におきましても同 期待しておりました田 川上村と共同設立を

総合開発費 七〇六万五千円

で「江府町地域活性化対策事 を少しでもお手伝いする目的 であります。その自主的活動 活力に大きく期待するところ らヤル気のある人々の知恵と 工夫でつくり出して行くもの 補助制度」を継続させてま ッコの保護政策でなく民間 ではなく、 域活性化は与えられるも 行政主導のオンブに 身近な足もとか

更に、わが国は勿論、

調 頂 ましては本年は、 査をいたします。 き農林事業により継続して け、中国電力にもご協力も 県の助 成を

す。 ステージを県交付金事業にの となるチロルの里ハーモニー の 一 よる集客を図りたいと存じま の一時滞在と各種イベントに せ 次に、 たく検討し、通過型観光客 環として施設のシンボル チロルの里核づくり

増築を計画いたしております。 コスト低減と効率を図るため ます。これが加工作業のより が先達として愈々ログハウス 組織も結成され、本町商工会の熱意と努力により、県下の 置とともに町商工会建築部会 ては、 の躍進を期待するものであり の実用化と販路拡大にむけて 又間伐材の有効利用につ 昨年技術習得施設の設

地球 * 存 0

出するといわれる奥大山、木 下水として四百年を経過し湧 が大きくクローズアップされ て参りました。町内で海抜一、 模で環境汚染、特に水問題 万年雪のもとで地 助 * 0 水力発電交付金事業

みきりたいと存じます。 湧き出る無限の恩恵を町の活 たしておりましたが、 化のために有効利用を検討 水の商品化にむけ試作にふ であります。 念願 日

▲ログハウス建築のようす

過疎バス対策費 九八六万五千円

改正、待合所の建設等利用者 成も継続してまいります。 利便を図りながら運行費の 路線についてダイヤ

電源地域開発事業費 、五一二万円

*

路拡大のためのマーケッティ 度はログハウスの商品化と販業を実施しておりますが本年 えております。 ング事業をおこないたいと考 省の助成をいただきながら事 本事業につきましては通

※リゾート開発対策事業費 三七五万円

ところであります。 構想」が策定され、 に国に対し本申請がなされ るさと大山ふれあいリゾート における特定地域の候補地 るリゾート法に基づく鳥取県 総合保養地域整備法いわゆ 本年二月 へふ

ております。 に慎重に対応いたしたく考え 来の命運をかけた大事業だけ だいておりますが、本町の将 員会を設置し、協議検討いた 議会におかれても調査特別委 ますが、その一つについては ート開発の構想を描いており 本町内にも在阪企業がリ

悔いのないよう進めてまいり ろうかと存じますので将来に 等の課題も存在する事実もあ ものがありますが、 等地域活性化の期待も大きい 企業進出による雇 自然環境 用の拡

四九八万円

査をしたいと考えます。 現状を把握するための水質調 江尾、三河川の水質について \mathbb{H} 野川支流・俣野、 更にこの機会に町内にある 舟谷、 小

※国際交流事業費 四一五万円

里づくり構想」のより推進と ております「奥大山チロルの昭和六十一年度から実施し いたしております。 オーストリアへの派遣も検討 近年の国際化に対応するため

※ふるさと創生事業費 四五〇万円

事業」推進委員会と協議しな ふるさと創生 「ひとづくり



▲平成2年度ひとづくり事業「小学生ミニ議会 |

万円)を計上いたし、

少産化

ては高齢化に歯どめをか

り、

 \mathbb{H}

|常生活用具の給付と併

これが対策として、

全住民

ありました入浴車の導入によ

宅介護の方の切実な願い かせきり老人はもちろん、

そふるさと創生の根幹である」 望しているところであります。 と存じておりま **づくり**」であります。「二十 って地域の活性化はまず「人 代になりましたが、ずばり云 外国人講師派遣事業を強く要 特に本年度は鳥取県に対 策」を検討実施して参ります。 がら具体的な「ひとづくり対 世紀の 地域間の競争の激しい時 々地域の活性化が求めら 価値創造者の育成こ して

※ 戸 ,籍住民基本台帳費 六一二万六千円

*

社会福

祉

億七、

四

八四万七千円

直

あります。

更に、

本年一

出生数 年々減少している状況であり 近 年における本町内の年間 は、 四~五〇人であり、

は

り慶こばしいことであります 調査いたしましたところ第三 し祝金三十万円 が平成三年度には新規事業と 子としての出生児が九名もあ 年四月から十二月までの間を 八一人でありますが、平成二 国では一・ して、これが第三子出生に対 女性一 本町においては一・ 人当 五七人、 ŋ の出生率は全 (一人当り三 県は

> ます。 に広げたく念願いたしてお ける切実な願いと祈りを全

けて、

民間活力と社会福祉

法

育

園

につきましては、

保育

七九六万五千円

民生費

2億5,281万2千円

齢化の本町であります。 十年後の全国平均の先取り 国平均十一・六%であ 九九%、県は一五・五%、一〇七三人で高齢化率は二二 三二%、六十五歳以上は、 本年一月末一、 町の六十歳以上の高齢者 県は一五・五 四九六人で ŋ \equiv 高 全

祉ゾーンにむけ「希望、安心、小規模多機能型の総合的な福

康管理センター) 等を含めた

充実と保健センター たが、これに伴い地域医療

(或は健

0

たしました。

であります。

自らの

健 先ず

と康は自えず健康

生 最高

0

幸

せ

は

祉、

身障福祉、

母子福祉とも

極的な取り組みをいたしたく ども江府町福祉の町として積

別なご理解とご協力を賜わ

連帯」を高くかかげ、

児童福

な 社の の世帯八六世帯一七二名、こ 7 痴呆性老人九名、 では、寝たきり老人二五名、 名、 お年寄たちは今にでも町や おります。加えて老人のみ ちなみに民生委員等の調査 会が手をさしのべねばなら 潜在的援護の必要なお 施設入所者九名となっ 独居老人五

取

り入 また、

れながらホームヘルパ

新規事業として

ね

ŋ

たいと存じます。

 \pm

県の長寿政策を

急且つ重大な課題であり最 施設、わけても老人対策は緊 、生八十年時代を迎え福 祉

7

7

援対策に六九万 な母子家庭 談をはじめ、

一千円を計

の厳し

い生活の を通じ不

支 運

組

織

たしました。

先の公約でもあります。 * せ、

これが平成四年度建設に む 参りたいと存じます。 児童 在宅福祉の充実も図

がい対策と安定した生活の場 ら健康者を含めた老人の生き 人等のご理解と協力を得なが 人福祉施設設計調査の年でも |営診療所を開設いたしまし サービス施設も併せた老 月十六日に町 的役割と 階的に引下げ、 ありました未満児保育料を段 保育も実施し、併せ、 ち一番手のかかる一、二歳児 に引続き未満児保育、すなわ の児童福祉施設として昨年度 時間等にも配慮しながら本来 (前年度五八、 袁 だけに通園対策、 、四八○円)と **最高額四万円** 四八〇円)

高額で

である福祉センター

童の法的扶助、 母子福祉につきましても 卒業生の激励会、 若年母子の 進路 相援児

▲3歳未満児保育(子供の国保育園)

ります。 衛 りますが、 分自身で守ることが原則であ 生対策は町政の基本でもあ 町民皆さんの保健

れます。 施、 スリム教室、 啓発相談事業、 大成人病で亡くなられておら はガン、 のうちの六六・三%(二八名) 相談及び乳幼児検診等)の ら高齢者にわたる保健指導と この健 れない事実があります。 更に平成元年度の死亡者 検診及び検診を受けて 心臓病、 その大方の皆さん 康対策として乳児 健康相談、 (糖尿病教室、 脳卒中の三 乳児 実 が

1億4,656万5千円

衛生費

り往診による、 業用のリフト付自動車の導入、 のであります。 医療費の低減にも期待するも 大成人病中の「ガン死亡で」 又西部歯科医師会の協力によ 齢者及び身障者の機能訓練事 のデイサービスにむけての高 して老人福祉健康対策、 すると共に、 を目ざし健康長寿の町を念願 ドッグ検診事業も拡大し、三 加えて国保事業による、 更に新しい事業といたし 健康検診の実施により、 切の検診料を無料とし、 昨年に引き続き本年度 期治療を徹底する 連続県下最高の ねたきり在宅 人間 将来

とづく、

村集落排水

機能訓練教室

老人の歯科治療事業等、きめ 1 ※清掃費 全世

おります。 苑が実現いたすことになって 部広域によります火葬場の開 尚平成三年四月一日より

※上水道費

〇六〇万六千円

歴史があり、 につきましていろいろ経過と りますが、その町内一九施設 と各土木工事等による補償 本町水道普及率は百%であ 現在は間接管理

衛生対策に意を注ぎたいと な弱 い立場の方々への保

るところであります。この

布設工事を

町が代行して

存

民 関連についても前向きで ター、福祉ゾーンと診療所の 万円を計上いたし、 図るべく本年度繰出金七六〇 国保直営江尾診療所の充実を 年といたします。 の切実なねがいであります。 次に地域医療対策は、 保健セン 全町 検討

も石綿、

二六四万一千円

年次計画的に補助、

用の認可を得て、

づくりを念願いたしておりま 自然環境の保全と住みよい町 認識も新たにしていただき、 ておりますが、 尿とゴミ処理を適正に行っ の協力をいただき、 ゴミに対する

水源調査とともに、町内水道

西 じます。 生省との協議に入りたいと存 **轄統合水道**として県を通じ厚

方針で、直 図って参る所存であります。 水の供給と地域環境の整備を 安全で安定した公平な生活用 体制にむけ一層充実強化 合、部落と協議の上、 に簡易水道と小規模施設を区 当 颪 ご、四月以降、各運営組直轄管理と補助管理の その管理は、 町直営 暫定的 i,

林

つきましては三○年を経過す

美用、

宮市原)に

改修を行うこととなります。 合)水道改修計画によって、 の改修に当っては水道法にも れるところでありますが、今後 る老朽施設であり、使用管材 したがって平成二年度実施の 町管理のもとで、農 鉄管等で改修が急が (下水道) 計画を 順次大規模 起債の適 性化であり、 盤の整備と集落排 道改良、林道整備等の生産基 農林業の振興は行政の大きな 柱であります。 過 疎 からの脱却 地場産業であ ほ場整備、 水事業、 は 地域

0

の販売額は農協扱いのみで三

平成二年度における青果物

りたいと存じます。

青果物の栽培を支援してま にあった地域の特産物の発掘

る

含め、全町にわたる広域

設に努力したいと存じます。 明るく、住みやすい農村の建 備を積極的に推進しながら、 目的集会施設等の生活環境整

一農業費

が急がれる施設を中心に町直って、本年十月を目標に改修 広域統合基本計画の答申によ

四億四、 一六四万三千円

※農業委員会費

一、五四 一万六千円

*

農

業総務費

農 業振興費

二、三三六万五千円

しては転作田の高度利用によ 水 田農業確立対策につきま

水産業費

6億9,025万8千円

取り組み、

より有利な加算を

集団を機軸として集団転作に たく、そのためには地域営農 る農家所得の向上に

力を注

取り入れながら消費者の好み

畜 屋振興 多

価をしのぐ勢いであります。

土曜朝市等を加味しますと米 に転作奨励金二、一五〇万円、 八、五〇〇万円に迫り、これ 億五、六〇〇万円で米の三億

農

五七二万七千円

たします。 り強化に支援するため単県因 たく、今年度は放牧事業をよ るための諸施策を推進いたし 腰の強い良質和牛の育成を図 かえ生産コストの低額と、 [牛放牧奨励事業等を導入い 车 几 月 肉の自 由 化をひ 足

※土地改良費

九一七万七千円

〇一万八千円

業の採択の見通しに立ち南大 に念願の新規中山間活性化事 |体営ほ場整備事業調査、 野 (尾上原 ・日ノ詰地区 更

施いたします。 地区農免農道の調査等を実

*

農村基盤総合整備費

※県営ほ場整備事業費 五〇一万五千円

るものであります。 地改良の一層の前進に期待 はかり、 政進展のためよろこびに耐え 三・一ヘクタール ません。これの育成、支援を の設立をみました事は本町農 たします。 三・三ヘクター 下蚊屋地区 宮市一工区宮市原二工区江尾、宮市地区 江尾一 念願の江府町土地改良区 おくれている本町土 一工区(三王原 を実施い



江尾一工区 * ※農道整備費 万円であります。 事業費総額は一億三、六〇〇 設をもって完了いたします。 本年度の下蚊屋多目的集会施 業着手いたしました本事業も ースに昭和六十一年度に事 屋ダム関連要望事項を 五 二五一万二千円

五七四万四千円

かんがい排水事業費 九五万二千円

※山村開発センター管理費 三三四万円

※同和 対策費

七一七万一千円

施 ル、坂木北平団地一・六一へ 頭団地整地工三・一ヘクター タールのほ場整備事業を実 いたします。 |法最終年度にあたり湯

※自然休養村施設管理費 地域総合開発事業費 五 、〇一四万円 四万六千円

この機会に格段の努力を傾注 の方のご諒解が成立し、明る 営農用水について先日来一名 ありますが、この待望久しい n の早期着工につき関係町長よ はほぼ完了し、先に水源ダム 関連八市町村に亘る畑地造成 となっておりますが、これは ず四十四パーセントの進捗率 い見通しも立ちましたので、 は十八年の経過にもかかわら して確定し実施されておりま 強い要請をうけたところで

うよう新たな決意をいたすも 急逝されました。常にご心配 ます松本名和町長が三月八日 事業の推進協議会々長であり 八市町村で構成する、これが のであります。 ここにあらためてご期待に添 た事がざんきに耐えません。 力に応えることができなかっ をかけ昨年も下蚊屋現地で一 た矢先悔やまれることは関連 人一人に懇請されたそのご努 してまいります。 ただ、明るい見通しの立っ

都市と農村の交流促進事業 四五万円

*

画いたしました。積極的な住策を含めスキー交流会等を計 品の展示即売会、及び花嫁対続き神戸市における本町特産 民参加をお願いいたしたく存 評でありましたので本年も引 る神戸市との交流は極めて好 をひかえ身近かな因 中国横断道完成 ける交流 ねんのあ

事業の計画

| 樹立の年であり

農業農村活性化農業構造改

※農業構造改善事業費

四〇三万円

継いで行きたいと考えており路拡大と町民所得の向上にも 設立をはかり本町農産物の販将来アンテナショップ等の



▶神戸市魚崎町との交流会

備事業費 七、九〇八万一千円 ※農村地域ふるさと生活圏整

いたしております。

成四年から平成七年度を予定 んでおります。実施年度は平 ンター等の事業内容を盛り込 野菜集出荷施設、構造改善セ 五〇hd対応)野菜予冷施設、

待望のライスセンター

りたく考えております。 創りと若者等の定住促進を図 を成功させ魅力あるふるさと 力な手段であります。 民農園」の整備は活性化の有 村の交流をベースにした「市 た地域振興策として都市と農 自然景観の地の利をいかし 本事業

市民農園構想

○面 X. 場 付属施設 画約五〇〇㎡ 農業開発公社有地) 画 所 コテージ三 儿 二・四ヘクタ 笠良原(鳥取 X. 画 棟 X.

※入会林野整備事業費

五九一万七千円

※公団造林書

管理 棟 用 イ イベント広場管理棟 一棟 一棟

継続二ケ年で ラワー公園

中四国農政局管内六ケ所申請 所が予定されておりますが、 けておるものであります。 中本町分一ケ所指定内示をう 玉 〇用地費 〇総事業費 この事業は農林省の新規目 事業として本年全国十七ケ 四、 一億八千万円

二億四、 八六一万五千円

一、四六一万五千円

※町行造林業費 四 八八三万円

補植二十五ね、二回刈六十七ね下刈百二十ね、除伐 十ね 十 三 ha 根踏 三 十 ha

商工費

二一二万九千円

6,650万5千円

※林道開設事業費 六、二〇三万八千円

総延長四、二〇〇メートルの ります。本年度をもちまして 四四〇メートルを計画してお 約六○%に達することになり 設三二〇メートル、

※林業集落定住基盤整備事業 九 六九〇万円

ま

集落林道杉谷線 三〇一メートル 消雪装置 総 続

林道江尾俣野線 五一二メートル 新

※治山事業費 二八〇メートル (新規

五〇三万円

※林道改良費 七八九万七千円

※間伐強化促進対策事業費

四四五万九千円

〇六三万七千円

:の自然保護を基本としなが 本町の観光行政は南大山 国民総レジャー余暇時

商工振興費 三、七一九万三千円

三〇〇万円 工振興改善普及事業とし

るよう強く希望しております。 後の商業振興への足掛りにな 新等も順次行い、更に商工会 店街活性化のため街路灯の更 はかり、購買意欲の向上と商 者は勿論消費者の意識変革を 積極的自主的活動を支援し今 青年部をはじめ、各専門部の 中小企業経営新興事業とし 商工団体の育成と、

たく念願いたしております。 企業の雇用者の安定をはかり 制度を本年も実施し、 規模事業者を対象とする融資 員二十人以上を雇用する、中 た企業安定化資金、即ち従業 昨年より実施してまいりまし 安定と振興をはかると共に、 続実施し、中小企業の経営の て、三、三二五万七千円 業者の経営振興の充実と町内 従来の小口融資制度は、 町内事

じめ、

通産省助成による「奥 自然遊歩道の整備をは として、そのあるべき姿を模 国民宿舎山荘甘酒茶屋を拠点 町として、鏡ケ成国民休暇村、 といわれる、魅力ある観光の 会の人が一度はいってみたい 熱意と町民総ガイドによる都 設の検討、町民ひとり一人の となるリゾート、レジャー施 観光にならないよう、その核 ど、本格的対応を急ぎ通過型 効果を最大限に生かすために 国横断道開通をひかえ、その に組み立てるか、二年後の中 楽しめる滞在型観光をどの様 ズも多様化し、見る観光か 観光魅力アップづくりな

気と水であります。 りなす大自然とすみきった空 の神秘的な山岳美と原野の折 通じて親しまれる奥大山一帯 をみることのできない四季を す。幸いにも私の町は他に類

の自然が与える宝であり、 近代科学が進めども本町唯一 積雪期間共に、降雪機械など 特に冬期間の雪の質、

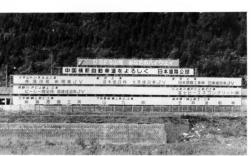
> 心に残雪スキー一大イベント この雪の活用につきまして 本のメッカであります。 奥大山スキークラブを中

了いたしました。本町として びに町内外あげてご協力のも 化に如何に結び生かすか皆さ と共に雪を逆手にとり町活性 は、この大自然のもたらす水 数参加のもとに、大成功に終 ムも反映して選手三六○名、 各地から、今のマラソンブー ますが、北海道をはじめ全国 里全国スキーマラソン大会」 とに「第一回江府町チロルの 連盟をはじめ、 高原を会場として、県スキ として、本年三月鏡ケ成笠良 ん共々知恵と工夫を出し合い 大会役員一三○名、応援団多 を開催いたしたところであり 全報道機関

検討いたしたいと存じます。 「第一回江府町チロルの里全

アップしながら進めて参りま 奥大山周辺整備計画ともタイ 大山チロルの里づくり構想!





▲中国横断道の開通にむけて、 工事業者も 目白押し

道 道路橋梁総務費 ※道路橋梁費 土木費 訳

につきましては、

永い間要望

を続けて参りましたが、昨年

和用瀬線」の江尾橋拡巾改良

一億二、一二五万二千円

持 二一三万九千円

道路新設改良費 六三〇万三千円

をいたしておるところであり の年になるものと大きな期待 ずれ計画が協議され愈々対応 査費が内定しましたので、い

交通安全施設整備費 億二、一四一万五千円 一三万円 ます。

併せて、

本線国道昇格もそ

中国

]横断道対策費

〇二六万五千円

ております。 続き要望をいたしたいと存じ 江尾踏切立体化にむけて引き ますが、 望をそく聞するところであり 直しの「昇格路線」として有 の運動が実り、平成三年度見 昇格に伴う、 念願の

むけて、 開となります。 事 落合間の平成四年完成目標に 間は、平成元年十二月十四 1開通いたしましたが、 中国横断自動車道米子江 几 昨年着工した宮市工 月には区間工事全 併せて町内五 江府 H 府

> しては、 策を強く要請しておるところ 加に伴い、 県営江尾宮市ほ場整備事業 大型重機、 !俣野宮市線工事も加わり 架橋工事も最盛期となり 地域住民への安全対 特に「公団」に対 資材輸送車両の増

2億2,132万1千円

事を実施して参ります。

懸案の主要地方道

. 「江府中

道も計画的に改良及び修繕工

たしますとともに、

の町

市

側両工区) は

継続施工を

側

力も願うところであります。 安全を期するため、 であります。 反面、本工事の進ちょくと 地域の協

※住宅管理費

したところ、

新年度に改修調

省庁に要望をいたしておりま 建設省、県知事をはじめ関係町独自の期成会の発足と共に、

六万九千円

1億9,507万8千円

教育費

※教育総務費 五 〇七八万一千円

※小学校費

の充実、

に教育環境の整備、

五〇八万三千円

おります。

(児童 人当り 善,000円

※中学校費 二、二七四万八千円

> ります。 育 するうえできわめて大切であ ざし明るく豊かな人材を養成 生徒 一人当り 次代を担う児童、

他人を思いやる心の育成など 校教育、社会家庭教育の振興 中で生きることの厳しさや 深化を図り、 このため地域に根ざした学 体の調和のとれた人 ゆとりと充実

文

ているところであります。 育施設整備計画に基づき年次学校施設については義務教 画的に対応いたすよう考

新しい時代の創造をめ 生徒の教

徒の望ましい成長が阻害され ている傾向もあります。 育的機能の喪失により児童生 態様の変化に伴う学校教育へ の期待過剰と家庭や社会の教 す高まっておりますが、社会 れているところであります。 条件の整備等鋭意努力がなさ は教育委員会において教育諸 近年教育への関心がますま 教育振興充実につきまして

格の育成に努め、 ての基本的態度を養うととも 社会人とし

より図る努力を痛感いたして 地域社会との連携を 教育内容 埋 民 同 蔵 俗 和 文 資 教 化 料

百 和

に立って住民の自主的な教育 活動が進められる条件を整備 社会教育は生涯学習の理念 三一五万円

た町づくりと、 のもと国際交流の視点に立っ 「人づくり事業」の一環とし の「チロルの里づくり構想」 更に益々国際化を迎え、 「外国人講師招致事業」 ふるさと創生

じております。 町民育成の輪を広げたいと存 事業等を通じ国際感覚のある

学校に配置し学校教育のみで により英語指導助手を江府中

なく社会教育各団体との交流

※社会教育費 七一三万二千円

社会教育総務費 (町民一人当り 八五七万二千 七千八百円

民 館

甴

公

化 財 保護費 四 二万五千円

二三五万五千円

館 費 九四万円

財 費

育 費 几 万三千円

教育集会所費 匹 万七千円 て参る所存であります。 育併合の学園の目的は堅持し 学の精神であります福祉と教 簡素化をはかりながらも、 年より教育費に統合し事務の 育の二本立ての計上予算を昨

▲移動図書館車「あやめ」

す。

尚、従前、社会福祉と教

すよう努力するものでありま 実共に充実した学園となりま ともす本町最高学府として名 その学習の場を設定する

携により土井の内、 設の山村開発センター、老人 習室も新改装し、折角の町施 ありました近代的な調理実 更に婦人団体から強い要望 日輪閣の有機的な連 全施設を

> ります。 0 め一段と社会教育、学習教育 も気安く活用していただくた かり幼児から高齢者に亘る学 社会教育ゾーンとして本町 が大切ではないかと考えてお 習の場、 町民利用の簡素化、 体化により社会教育団体及び 委員会が管理運営と窓口の一 機能の充実が図られること 一教育の拠点に位置づけ教育 住民の茶の間として 利便をは

明徳学園費

二三二万円

力の再開発と社会参加の喜び その理念であります、だれ を見出し、老後の希望の灯を 積極的に学習に取り組み、能 充実した生活をおくるため組 :到達する老境を一層健康で 明 徳学園につきましては、 継続的に高齢者自身が

* 保健教育費 二、三九三万七千円

社会体育につきましては、 健

前むきな条件整備が肝要かと の奨励援助、 れが必要な施設の充実、クラ ツ活動の底辺拡大にむけてこ に参加できる日常的なスポー も年次計画的に整備し、 て身近かな集落スポーツ広場 るスポーツ」から「するスポ のためにも、その内容も「見 康増進快適な生活文化の向上 町民の意識は年々高まり、 ブ同好会、体協等の組織活動 社会教育、スポーツの町とし ーツ」に変りつつあります。 指導者の養成等 気軽

農業用 境整備の切り札ともいうべ

存じます。 ※学校給食費

手いたしたく存じます。

町全域にわたる事業計画

13

見込世帯数

六三〇世帯

き集落排水事業にいよいよ着

水の

水質保全と快

五三九万七千円

り入れ、その差額を町と農協 で負担し、これが父兄負担 もコシヒカリを学校給食にと せるためにも、 と子供時代からコメになじま 情からしてコメの純消費拡大 ておりますが、 より米飯給食に取り組み、現 は県下に先がけ昭和四十九年 在週三日の米飯給食を実施し 学校給食でありますが本町 引き続き本年 現下のコメ事

○地区

名

川筋地区

医療費総額

四億三、

六九〇万二千円

度分につきましては次のとお

計画いたしております。

內

老人

四〇九人)

五八九人

年次計画的に全町に進めてま

備計画と調整をはかりながら

つきましては、

簡易水道の整

いることとなりますが、本年

見込被保険者数

○管路施設

(二三九戸

九九〇人規模

農業集落 排水事業

1億205万円

国民健康保険 事業勘定)

県委託工事の方式として強く 取県当局のご協力をあおぎ 施工にあたりましては

方途も前むきで検討いたした

軽減と更に米飯給食回

数增

0

いと存じております。

全体事業費

ります。

お願いをしておるところであ

本年度計画 三四〇万円

億〇、 二〇五万円

3億808万4千円

一、二八〇メートル 般医療費

內

訳

一億七、

九九九万八千円

(12)老人医療費

二億五、六九〇万四千円 老人保健拠出金 六、四九五万一千円

○老人一人当り医療費 ○被保険者一人当り医療費 二十七万四千九百五十四円 被保険者一 六十九万三千四百九十五円 六十二万八千百二十七円 世帯当り医療費

保険税総額

億三七九万一千円

〇被 0 世帯当り保険税 保険者一人当り保険税 十六万五千円 (据置

六万五千三百三十六円

国庫支出金等

○療 ○療養給付費負担金(一般) 養給付費負担金(老人) 〇五七万七千円

〇普通 !調整交付金 九二〇万三千円

○療養給付費交付金(退職者 五、九五〇万八千円 一、六五一万九千円

○事 務 費等負担金

站產費補 助 六五〇万六千円 三三万三千円

ところ、

保険税相当額

当り十八万二千七百四十四円

負担金等、 したものであり、

収支いたしました

療養費国庫

年の実績をふまえて見込計上

助

般会計繰入金

九五〇万円

基盤安定制度(税軽減補てん 九〇〇万円

ました。

七円は一般の約二倍の医療費 であります。 一人当り六十二万八千百二十 けており、特に老人医療費 て一人当りの医療費は伸び続 町においては、依然とし

四万七千円、一世帯当り六十 うち、入院医療費が五八・五 % (六十三年度) になってお 万一千円、老人一人当り五十 し上げることとなり、六十三 ・度一人当りの医療費二十五 この要因は、 おのずと老人医療費を押 老人医療費の

町村として、鳥取県より高医 来県下第一位の高医療費負担 ておるところであります。 ら指定され、 療指定市町村に六十三年度か 高い医療費となって参り、以 四万二千円と、県下第一位の 新年度医療費総額は、三ケ 指導監督を受け

> 連続)に据置くことといたし 年度一世帯当り十六万五千円 百五十万円を繰入れ、平成三 (昭和六十一年度より五ケ年

う次第であります。 この点につきましてもご理解 費町であることも事実であり、 であり納期八期に分納いただ とご協力をいただきたいと思 ますが、反面県下一の高医療 く承知しておるところであり きますものの、 国保税は、普通税に比べ高額 しかし、減税したとはいえ、 高い実感はよ

亡者のうち三大成人病(ガン、 発見、早期治療を図る所存で ろですが、元年及び二年の死 るか計り知れない人生におい 住民健診の徹底により、早期 が対策として、保険指導と、 実に六六%であります。これ 心臓、高血圧)の死亡率は、 計の運営に努力して参るとこ 理解いただき、町も、国保会 て、保険制度の相互扶助もご 高額、長期の医療に見舞われ なにびとも、いつ誰が難 病

心である四、五十代の人間ド ります。 本年度も引続き、 働き 中

となりますので、是れに対し、 般会計より昨年に引続き九 診の徹底を図り、健康で明る 検診負担金を無料とし住民健 い町づくりを念願いたしてお 全町民対策として、 を実施し更に、一般会計では 割)として、 ック検診事業(一部負担、

すべての

ります。 万二千円(一世帯当り十二万 現在基金積立額八千五十九

参る所存であります。 後も基金を活用し、健全で安 層の安定性を得ましたが、今 費変動に備え、保険財政の 千円を計上いたし急激な医療 定した本町国保運営に努めて しては歳入に五百八十七万二 七千九百円)の益金につきま

2.576万5千円

国民健康保険

(施設勘定)

野病院副院長小泉章先生のご 日に県の認可を得、現在元日 に協議を重ね、本年一月十六 開については、 民 健康保険江尾診療所再 県及び議会等



▲国民健康保険江尾診療所

協力を得て診療を行 っております。 つてま

日帰り三十名、

充実を図ってまいりたいと存 じます。 自動車を導入し、地域医療の であり午後は往診も行うため 診療時間は午前九時から十 午後一時から五時まで

討いたします。 の建設についても前むきに検 センター(健康管理センター) 診療所と連携を保つ施設保健 たしております。今後、 繰入金、七六〇万円を計上い これが対策として一般 以上国保事業予算につきま 直営 会計

経て提案するものであります。 しては国保運営審議会の議を 四〇〇万円

収益的収入及び支出

設備投資予定額

営業外費用

二三三万九千円 〇二四万一千円

一億五、

本年度利益予定額

五三七万円

スキーリフト運送人員

二七0、000人

事業量予定

営業費用

事業費用

一億五、五六一万七千円

道運

5,335万7千円

考え方でありますが、平成元

事業収益

営業外収益

七六二万円

億五、

三三六万七千円

営業収益

荘甘

事業収益 1億6,098万7千円

町の活性化にどう結びつくの つくり構想と合せて、地元と リゾート開発、チロルの里核 りますが町といたしましては、 しいとの回答をいただいてお ター方式を採用されるのが好 今後の方向としては第三セク からも数々の問題点を指摘、 ッフによる、経営診断の報告 は(株)アルスマネジメントスタ いた、経営方法につきまして 従来から検討事項となって

事業量予定

休憩者数 宿泊者数

五六

000 000人

000人

へ進めてまいりたいと考えて 間を頂き、間違いのない方向 かどうか、さらに検討する時

設備投資予定額

減債基金

八〇〇万円

公共施設等建設基金 (二二一、五九二、〇〇〇円 四七二、八一二、 内神奈川地区分 〇 〇 〇 〇 〇 日

ひとづくり事業基金

二九〇、三五〇、

〇八二円

土地開発基金 一〇〇、八〇〇、〇〇〇円

一〇、一八九、八四〇円

公有林野等整備基金 運動公園管理運営基金 五〇、〇〇〇、 000円

地域づくり事業基金 特別導入事業基金 一二二、六八九、 五、三七一、四一五円 四〇〇円

事業収益

四一万八千円

五 三三五万七千円

営業収

益

営業外収益 Ŧį, 一四九万六千円一八六万一千円

事業費用 三三五万七千円

営業費用

営業外費用 三三〇万七千円 三、七九二万円

本年度利益予定額 一、000万円

財政調整基金

一、四二七、八九八、六〇九円

神奈川財産区基金

三五、二三、

六〇〇円

五〇〇、

000円

米沢財産区基金

国民健康保険事業基金

八〇、五九二、〇〇〇円

般会計

二二二、一六〇、

000E

一、五六六、二〇四、二〇九円 以上の基金につきましては

集落経営基金

八三、一二六、

八七二円

事業収益

億六、

〇九八万七千円

いるところであります。

収益的収入及び支出 食堂利用者数五二、

索道事業も国民宿舎と同じ 九五一万五千円 企業債償還金

す。 考えているところでございま 平成四年を目標にペアーリフ 待時間という非効率のため、 リフトでは平均二~三〇分の 業績もすばらしく、唯現行の 年度、二年度と雪に恵まれ、 ト一基増設を検討いたしたく

基 金 の 保有状況

15億6,620万4,209 円

特別会計

一三八、三〇五、六〇〇円

産業育成資金貸付基金

000円

八〇、

000、000円

れが対応が急がれると存じて 要を申し上げました く存じております。 振興と町民福祉向上に資した おりますが、将来共、公益的 の注目するところとなり、こ その内容に応じて近年自治省 提出にあたりまして、その大 運用を通じまして、町行政の 以上、平成三年度予算案の



お誕生 おめでとう

藤田さん に出生祝金



▲出生祝金が福田町長から手渡されました。

▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼下 助 宮 宮 柿 佐 久 小 大

赤ちゃんは、江尾本町一丁目この制度の第一号となった 三男優治くん。 の藤田幸一さんと洋子さんの の該当児の届け出がありまし

出生祝金を贈り、赤ちゃんの長が藤田さんのお宅を訪ねて なりましたが、このたび最初 の出生を祝い、 (三万円) が贈られることに が藤田さんのお宅を訪ねて 4月25日、さっそく福田町 「出生祝金」

誕生を祝いました。

お世話になります

お子さんの誕生に対して、そ

今年四月から三人目

区長さん

ら委嘱状が手渡されました。 いただく区長さんは次のとおりです。 長会が開催され、新区長のみなさんに福田町長か 部落と役場とのパイプ役として、本年度お世話 4月18日、開発センターにおいて平成3年度区

敬称略

川加高土小井大渡奥清生長山神河後岡冨山白上藤津橋椋上倉部田水田尾口庭内 田田本石 琢富洋俊一孝 昭由芳律昌春督房美広二也誠士亮美一人子義市治雄 大袋西吉深日尾池一新武宮半荒洲 下貝杉小 の 上 原原成原口詰原内旦道庫前上田崎井田谷原

安清千清下坂宮藤遠田水藤水原口本原藤 松宇森徳藤井田 岡原 久 森 河 川木 田 上 上 佳 哲一理勅信秋明重次和隆出 康義充正順堯夫夫郎寬雄徳敏徳郎人明男優博雄親

> いました。 付けで町職員の人事異動を行の改革にともない、5月1日 むけて、同和対策室に専任のる「部落解放基本法」制定に となる「地対財特法」に代わまた、来年3月に期限切れ 改革にともない、5月1日税務課の新設による町機構 また、来年3月に 町職員の

〈5月1日付〉

動

·税務課長兼税務係長【課長級】

室長を配置しています。

造改善係長(農林課長補佐兼 ▼農林課参事兼構造改善室構 課参事兼町民係長) 同 議会事務局長 和 対策室長兼同 高 和和 伊 磋雄 対 子 策 係 生

構造改善室構造改善係長) 議会事務局長(総務課長補

政管理室財政係長) 正

佐▼

春の全国交通安全運動

5/11

(

5/20

保育園児が交通安全講習

▲柿原入口で街頭指導

掛けました。

で事故を一掃しようと、ゴ 交通ルールを守り、

安全運

ドライバーに交通安全を呼び

約20名が参加して、

行き交う

交通安全対策協議会などから 通安全母の会、交通指導員、 一八一号線の柿原入口で、交

また、

同じ日の午後、

国道

安全運転クリーン作戦ミを展開

歩いて、正しい横断の仕方に を学びました。 画を見て、交通安全の大切さ 通安全のお話を聞いたり、 警察署の高橋巡査部長から交 安全運動にあわせて行われた まで実施された春の全国交通 で交通安全指導講習会が行わ ついて真剣に指導を受けてい これは、5月11日から20日 5月17日、子供の国保育園 園児一一四名が溝口 実際に横断歩道を ▶真剣にお話を聞きました。

もので、

そして、

「ふるさとクリ 小中学生が

が 、町 道路沿いやいつも利用すり内の小中学校の児童生徒 児童生徒に郷 土を

を一斉清掃しました。 る公共施設及びその周辺など しれは、

て日頃から交通安全に心掛け 故ゼロ五○○日達成」めざし故が発生しました。「死亡事 故が発生しました。「死亡事町内でも4月に交通死亡事ン作戦」を展開しました。 箱を配り 「安全運

め、

駅、公園などの一斉清掃

されがちな道路脇や側溝を始

行われ、全員で普段は見過ご の2日間に分けて学校ごとに

-ン・クリーン」活動 町内を一斉清掃

て県下の教育機関で実施され リーン・クリーン」活動とし しい自然を守る「ふるさとク の自覚を育て、 愛する心や地域の一員として たものです。 町内では、5月7日と10 (運動公園付近で) ふるさとの美

と時でもあったようです。 を行いました。 一労と奉仕の貴重な体験のひ ごみ袋を片手に歩き回 り

課長補佐級

構造改善係(総務課主査兼財 ▶農林課長補佐兼構造改善室

政管理室評価係長) 企画開発課長補佐兼企 原 画開 枝

係長) ·民主課長補佐兼町民係長 大 岩 勝 実

民生課主查兼福祉係長)

発係長

(農林課長補佐兼農

総務課財政管理室課税係長 民生課長補佐兼福祉係長 井 上: 俱 志 子

【係長級】

室係長 税務課評価係長 同 和 対 策

わずかの時間でもこんなにゴミが

りました。

政係主任 総務課庶務係 篠 長田 総 務課行 夫

徳 畄 W 2

興係長 ▼農林課農林係長 農林 課振

見 Ш 開收

課企画 ▼総務課財政係長 開発係長 企 画 発

農林課振興係長 宮 企正 画開 発

開発係主任 畄 樹

課企画

次ページ下段へ続く

平成2年度統計功績者〔国勢調査

総務庁長官表彰



神庭

います。

奉仕精神で職務にあたられ 祉に対する理解と旺盛な社会

のたび表彰を受けられたも

その長年の功績により、

民生児童委員として25年間

表彰を受賞されました。

神庭さんは、

昭和40年

年

たり、 わたり、

低所得所帯等へきめ 老人世帯の世話をし

細

かな指導を行うなど、

地域福

8000

0

厚生大臣特別表彰

民生児童委員功績者

岡本知嘉夫さん (御 机)

した。 から表彰状の伝達が行賞され、4月22日、福 行相田 れ町 長

して、

岡本知嘉夫さん

御

が総務庁長官表彰を受

平成2年度統計功績者と

受賞となったものです。 されており、 として従事され、 П して調査の 実施された平成2年国勢調査 おいても過去の経験を生か 連続して国 岡本さんは 円滑な実施に貢 このたび晴 |勢調査の調 昭 和 昨 45 年 年 からち 10 月に 献

し尿処理施設の

汚泥脱水設備が 新しくなりました

理

す

係主

任

総務課行政係主任

は、 されている方

▲新しくなった汚泥脱水設備 守点検並びに 維持管理をし 力をお願 すよう、ご協 ていただきま 完全な保

電気料金及び燃料費の軽減が 四千円をかけて汚泥脱水設備 を受け、 分するもので、従来に比べて る際に発生した汚泥を脱水処 を更新しました。 費削減のため、 処理施設の保全並びに運営 れるよう設備されています。 この設備は、 吸殻・布・ 工事費二、 し尿を処 綿・ビニール 便槽の中に 五五四三

ナイロン等の異物は捨てな 浄化槽を設置 いよう、また、

【主事級】

財政係主事 員会主事

事

西 出

浩

条件付き採用】

邦 樹

教育委員会出向

加

藤

治

総務課庶 海 孫係兼財政係兼 林 昭 宍 総務課財政管理室 兼 宏

▼出納室出納係主 事 教 育

E納室主任)

博

出

画

開発課企画 開発係主 任

(教育委員会主任)

生課福祉係兼国保係 田 主 実 任

造改善室構造改善 教育委員会主任 除主任) (農林課構 也

農林課構造改善室構造改善 け

万

同和対策係兼議会事務局主 議会事務局主任 総務課行政係兼同 和対

厚生年金・国民年金還元融資

泥脱水機の老朽化に伴

13

組合では、

し尿処理施設

野町江府町日

南

町衛

生

③応募作品の版権及び著作権 ②未発表の自作品に限る。 ☆賞 ☆応募上の注意 一人何点でも応募可 用意されています。円、賞品)をはじめ 金賞1点 キャビネ以上 賞品)をはじめ、多数 (賞状、 賞金5万

平成3年6月開設

き

ところ

相談員

務所

(米子市東町三二七 ☎

33

-2440) か

役場総務課にお問い合わ

せく

人権、行政、心配ごと相談所

6月12日(水) 午前9時~正午

江府町山村開発センタ

安江久夫人権擁護委員

野口 是人権擁護委員法務局職員

中国地方道路 写真コンテスト

の日」中国実行委員会

教育を受けたあと、

各部隊に

に任命され、新隊員教育隊で 隊と同時に2等陸・海・空士 もっと一般的なコースで、入



スト」係 内「中国地方道路写真コンテ 建設省中国地方建設局道路部 広島市中区上八丁堀6の 30

7 3 0 ☆作品の送り先 ⑥応募作品は返却し

※応募票など詳しい案内は、 役場建設課にあります。

☆発

☆しめきり

・国地方の道路

平成3年6月

30

日

☆対

☆サイズ

平成3年8月

单

旬

白黒・カラープリ

ントとも

⑤応募作品には応募票を貼付

すること。

ません。

④入選者にはネガフィル

ムの

は主催者に帰属します。

提出を求めます。

を募集しています。 等陸士、2等海士、2等空士 みなさんを対象に、自衛官(2 防衛庁では、 満18歳以上の

整っています。 に加えて、 費・住居費・被服などの支給 特別職国家公務員となり、食 配属されます。 また、 自衛隊に入隊すると身分は 自衛隊員の勤務期 医療・災害保険も 間

ます。 考に基づき継続任用される道っていますが、希望者には選 いことは、自衛隊米子募集事 が開かれています。さらに、 自 一衛官募集についての詳し への道も開かれて

は2年または3年が任期とな

ご存じですか 人権擁護委員制度

したのです。これが人権擁護よる人権の番人の機関が誕生 護し見守る、いわば民間人に 委員制度の始まりです。 全国人権擁護委員連合会は

六月一日を「人権擁護委員の

れます。お気軽に御相談下さい。

が施行され、

の基本的人権を擁 度が設けられ、 に人権擁護委員法 て人権擁護委員制 一十四年六月一日 国民 翌

この募集は、自衛官となる

会社も学校も商店もみん

調査員が伺います。

ご協力を。

6月下旬に、調査員がそれぞれの

事業所にお伺いし、調査票の記入

をお願いします。ご協力ください。

3年7 平成

総務庁·通商産業省·鳥取県江府町

まず政令に基づい 行された日です 権擁護委員 昭和二十三年に 施

> 権思想の啓発に努めることを して皆さんとともに一層の人

日」と定め、この

日を中心と

擁護委員がおられます。 申し合わせております。 江 洲河崎四一一 法務大臣が委嘱した次の人権 尾 相 江府町には、町長が推薦し、 野 安 談は無料で、秘密は守ら 九〇四番地 ☆七五・二三〇八 ☆七五・二八○六 П 江 久 番 地 夫 是 さん さん

しばたお野であるのからまれた。日ごろから 作耳を傾け 言うことに)野()夫 選挙の時













日ごろから政治に関心を

選挙

ロメモ〈マンガ編

物直売所の建替えを行ってい 25日に完成の運びとなりまし 流通販売施設として去る4月 ましたが、このたび特産品等 より大平原地区に従前の農産 平成2年度過疎対策事業に

 \Box

ル地方にちなみ、

東大川キロ 江府町 **´エーデルワイス**´

奥大山チロルの里だよりほ 特産品等流通販売施設

して、 して設置したものです。 ロルの里核づくりのひとつと 市生活者との情報交換の場と 者に販売、ピーアールし、 を始めとする特産物を町来客 なお、この施設の愛称はチ この施設は、町内の農産物 また、大平原地区のチ 都

産品振興会の設立もなされ順

たパッケージ更新を行い、特 おり、人材育成や商品開発ま

次努力しているところです。

中で特産品開発等を支援して

町では、チロルの里構想の

た。

が完成

知らせいたします。 扱い方法等については別途お

ルワイス」と名付けました。

この施設での農産物等の取





しかし、

長い被保険期間中

国民年金

民年金に加入し、保険料を納農業、自営業などの人は国 付することが義務付けられて います。

には一時期、所得がないなど の理由で保険料を納付できな い人もあります。 このため国民年金には、次

ります。 のような保険料免除制度があ

(申請免除

免除制度 されます。 の承認があれば保険料が免除 市町村役場へ提出し、県知事 などを書いた所定の申請書を 保険料を納められない理由

[法定免除]

が免除されます。 町村役場に届け出れば保険料 などを受けているときは、 年金、共済組合から障害年金 や障害基礎年金、 ·障害基礎年金、または厚生 生活保護法による生活扶助 市

学生のみなさん 年金加入の手続きを

学生は、これまでの希望者だ けが入る任意加入から強制加 の加入手続きはお済みですか。 入となりました。 これにより、 今年四月から二十歳以上の 学生のみなさん、国民年金 学生時代の万

誰につ キミは

障されます。 加入手続きは、 住民票のあ

られるなど、将来の年金が保

の障害にも障害年金が受け

すが、家族の人が代行するこ る市町村役場の国民年金係で

保険料を納めることが困難な ともできます。 方は、今すぐ市町村役場で加 が免除されることがあります。 場合には、申請により保険料 入手続きをしてください。 加入手続きがまだの学生の 保険料は月額九千円ですが、

スも多いようです。 ちらも甘やかしてしまうケ

さん、

おとうさんで、

図I

60

(%)

50

60

61

3歳児り患率

さんの子守り、

夜は、

お

1歳6か月児り患率

昼間はおばあさん、

健

康ですか

生週間です。 江府町では、 六月四日~ 千 子供 H は、 0 健 歯 0 衛

と言われていますが、

歯の成 頃から

成

人病予防は子供

0

病とも呼ばれている

「歯槽

中に、歯科医師による診察

えてきています。 ら子供のむし歯がここ数年増 実施していますが、 歯科衛生士による歯科指導、 フッソ塗布などの歯科対策を 残念なが

が三割以上もあります。 四町との比較ですが、 むし歯ができているというこ それから一年後には、 はえ始めるのが、六~七か月、 か月児健診でむし歯のある人 図Iを見て下さい。 一才六 すでに 日 歯が 1野郡

> 膿漏」 歯 失なわれているそうです。(図Ⅲ るために、子供のころからの われています。 どの人がかかっているとも 四十歳を過ぎればほとん はむし歯とならんで多

十歳の時点で三分の二の歯が厚生省の調査によると、七 への関わりが大切になって 自分の歯でおいしく食事す

きます。 六月四 日の日をキッカケに 江府町 日南町 沸口町

図 II

られますが、

「乳歯は、

はえ

かわるからいいわ。」と思って

いる人が多くありませんか?!

乳歯のむし歯の弊害につい

63

と思います。

(図Ⅱ)

て認識しなおしてもらい

児になると増加するのは考え

2年

2年

江府町

日南町 清口町 -----

日野町 - - -

で、こんな状態ですから三才

とになります。

一才六か月児

す。 考えていただきたいと思いま 家族全員で歯の健康につい

7

①永久歯の歯なら びを悪くする

③偏食になり、かまなくなる ②弱い歯質の永久歯になる 1.19 我

14!

歯槽膿漏チェック表

①歯ぐきがピンクで、ひきしまっている 0 点 ②歯ぐきが紫色や赤色になっている 5 ③歯ぐきがむずがゆく、歯がうく感じがする ④リンゴなどをかじると血がでる ⑤起きた時、口の中がネバネバする 10 ⑥歯ぐきがはれて、プヨプヨする 10 ⑦何もしないのに歯ぐきから血が出ることがある 15 ⑧歯がういて、ものがかめない 15 ⑨冷たい水でうがいをするとしみる 15

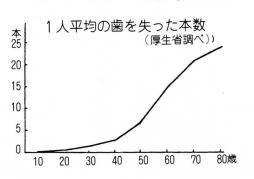
合計 点

判

- あなたの歯ぐきは現在健康です。これから 予防に心がけましょう。
- 5~25点 あなたの歯ぐきは要注意。歯科医の健 診を受けましょう。
- ▼30点以上 あなたは歯槽膿漏の疑いがあります。 すぐ歯科医の健診を受けましょう。

資料参考(財)ライオン歯科衛生研究所

図Ⅲ 自分の歯を1本も持たない % 人の割合(厚生省調べ) 40 30 20 10 0 35~44 65~(年齢層) ~54 55~64



63

1

62

森藤川優治幸 加碳蒸江 義也長男 豊二男 幸一三男 義信長女 新 森田

♡ご結婚を祝します

本

河

母君江様ご逝去)

洲

河

佐々木健二

夫公一様ご逝去)

門脇タツノ 美枝様ご逝去)

父義夫様ご逝去)

建井 昭夫

長尾 三ツ木由学 杉谷から 境港 大河原 小江尾 東伯郡東郷町

こどもの健やかな成長を願

の皆さんが、

日野川の美化と

大空にはばたく

こいのぼり

人の動き

4月届け

(敬称略)

宮本御日

市一机詰

デンウィークの国道を行き交 持ち良さそうに泳ぎ、 2か所で百匹の鯉のぼりが気 日の間、久連徒橋と夜振橋 て、昨年に引き続き揚げたも 今年は4月28日から5月 ーの目を楽しませ ゴー 0 11



■ごめい福を祈ります

東伯郡赤碕町から

島根県出雲市から

1野川を泳ぎました。 こにあわせて、こいのぼりが 今年も5月5日のこども

の鯉のぼりは

愛漁会

宮洲本新洲 河市崎 道崎 長浦建門佐岡部井脇々 マ木義 由 君理肇江 公 73 87 歳昭夫宅 78 歳曜二宅 73歳佳文字 65歳政紀宅 下蚊屋

大河原 の内

本

Ŧi.

貝

市

宮

内祝として

大河原 Ŧi. (ご本人様退院) 人様退院) 干城

手作り竹箒

特別寄託

ご本人様退院) 人様退院) 政吉

> 江府町社会福祉協議会 善意銀行受払報告

季芳

七一、000円 九〇、〇〇〇円

香典返し

訳

快

気

洲河崎 洲 荒 柿 大河 佐 河崎 \mathbb{H} 原 原 原 III 原 長女麻美様退院 (ご本人様退院) 佐々木益代 様 ご本人様退院) ご本人様退院) ご本人様退院) 奥田千鶴子 様 浦部ちゑ子 勝之様 喜八 英夫 親雄